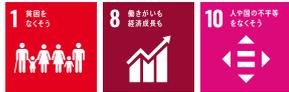


□ 要請番号 (JL31524A09)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|--------------|------|------|----|------|-----------------------|
| コロンビア | F113 マーケティング | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2024/3・2025/1・2025/2 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府行政庁

2) 配属機関名 (日本語)

コロンビア平和基金

3) 任地 (クンディナマルカ県ボゴタ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、2017年に設立され、資金管理・業務調整・他のステークホルダーとの連携をし、国家の援助を受けながら、和平協定に向けた事業を実施している機関である。配属先では約50名が従事しており、主に以下の業務を実施している。和平協定を促進する活動を実施するための資金調達、和平協定に向けた契約締結や協定に関する支援、紛争被害者が生産した農産物に対し、政府認可を取得するための側面支援。その他、他国の国際機関からも資金援助を受け、様々なプロジェクトを実施している。年間予算は、約700万USドル。配属先HP

【要請概要】

1) 要請理由・背景

隊員が所属する予定であるプロジェクトを管理する部署は、運営・商業・外部との連携の3つを主に担っており、これらを通して、紛争被害者などを対象に紛争被害地域の経済活性化を支援する活動を行っている。支援の中の一つにPaissanaというプロジェクトがあり、紛争被害者が野菜や果物などの農産物を生産し、販売している。これらの農産物は、品質などの定められた条件をクリアすることで政府認可を受けており、国内大手のスーパーなどで認可マーク付きで販売されている。しかし、多くの消費者はそのマークの意味を理解・認識しておらず、広報戦略に課題がある。また、どのようにブランドを高めていかや付加価値を付けていくのかといった点も含めたマーケティング戦略を改善すべく、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は、プロジェクト管理部に所属し、同僚と共に以下の活動を実施する。

- 農産物の政府認証取得プロセスに関する助言
- 政府認証を受けた農産物を消費者が認知するためのマーケティング知識と技術の共有
- 消費者行動に関する分析、ブランディング、付加価値を付けるなどの技術の伝達
- SNSなどを含むデジタル戦略を駆使した広報活動の紹介

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、PC、プリンター、Wifi、会議室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

30代女性、修士(法学)、30代女性、学士(経営学)
30代女性、学士(社会学)、40代男性、学士(哲学)

活動対象者:
プロジェクト管理チームの同僚約15名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

スペイン語(レベル:C)又は英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：指導的な立場になるため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 3年以上 備考：指導的な立場になるため

[参考情報]：

- ・映像制作やSNS戦略の知識があるとよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (高地地中海性気候) 気温： (5～25°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】

2次隊の場合は、年明けの派遣となる。